

此頃流行る小供の病氣

醫學士 石塚 保吉

夏向きになると子供の消化器病が多くなつて來て往々疫痢のやうな恐ろしい病氣も見舞つて來ます。

氣候が暖かになると微菌の繁殖力が烈しくなつて來るので、少しの事が原因になつて直に下痢を起したりします、何か腐つたものかいけないものを食べなければ腹はこわれるものでないなど、考へて居る人があるやうですが必ずしもさうばかりとは限りません。普通のもの食べて居ても、その取扱がわるかつたり、時間や分量を過つたりすると下痢を起します。

下痢の手あて

についても世間で過つた考へをもつて居りはせぬかと思はれます。素人考へでは目に見える現象を

以て直に病氣そのものと速断するやうな傾きがあつて、下痢を見ても下痢そのものを病氣だと心得て、蔭にかくれて居るほんとうの病氣には氣がつかないやうです。然るに其實下痢は自然の排泄作用で、腸内においてわるいものを驅逐して腸を安全に保護しやうとする大事なはたらきなのです。素人のみならず、甚だしきは醫者が之を止めたりする事がないともないでもさうですが。それは大變な真違ひです。寧ろ下痢をかけて自然の作用を助ける位にすべきです。

それから下痢の間は腸の中が病氣の爲めに變化して居て、しばらくは普通の食物にたへられないからなるべく消化のよいお湯かくづ湯のやうなものやとるやうにするがよろしい。今一つは下痢のない腸の病氣がありますから、之に注意しなけ

ればなりません。腸の病氣と云ふと下痢をするに
きまつて居るやうに思ふも眞違ひです。却て下痢
のないの、方が病氣が重ひのです。こんなのは下
劑をかけるとか灌腸をされるとか手あてをしなけれ
ばなりません。

それから下痢と云つて輕々しく考へるといふ事
も善くなりません、重大な結果を來す事がありま
す、現に昨日私の處へ入院して、今朝死亡した子
供など、二三日以前から下痢をして居たが熱がさ
ほどでもないから、そして元氣も大してわるくも
ないからといふので醫者にも見せずそのまゝにし
ておいたといふのです。昨日になつて俄に様子が
わるいからといふので、私の處へつれて來たので
すが、三日間に手あてがしてないので、腸の中の
微菌が非常な勢で繁殖して、疫痢のやうな猛烈な
中毒症を起して、時間と共にだん／＼わるくなつ
て遂に今朝亡くなりました。熱が少いから、單に
下痢だからと云つて放下しておく、恐ろしい結

果を來す事があるからとにかく子供の病氣は早く
醫者にかけてたしかめておく必要があります。機
嫌が急にわるくなつたりした時には目につくやう
な病狀がなくても、また熱がなくても、是非一度
醫者にかけておく方が安全であります。

寢冷え

氣候が不順になると寢冷えの爲めにいろ／＼の
病氣にかゝる事があります。風邪かぜを引いたりイン
フルエンザになつたり、腸かたるを起したりしま
す。寝る時は暖かつたのが、途中で空氣が冷くな
つたり或は暖かく蒲團をきせておいても途中でぬ
け出したりして、冷えたのが原因になつていろい
ろの病氣になります。それで最安全な方法はねび
えいしらすと云ふやうな手も足も胴も一所にくるん
で、夜具の外へころがり出ても、冷い空氣が皮膚
に直接觸れる恐れのないやうにしておく事です。
風を引いちやいけないと云ふので、むやみに着物

を着せたり、蒲團をかぶせたりすると、暑いので夜中に飛び出すから、なほ風邪を引く結果になります。

寝冷えが原因になつて起る病氣は前にも云つた通りいろいろあるのですが、此頃流行るのは扁桃腺の腫れるのです、インフルエンザも大分あります、インフルエンザは傳染性のもですが、どうも身體に弱點のある時にくつつきやすいやうです。高い熱が出て急に衰へて何だらうと驚くやうな症状を呈する事もあります。水痘もちよい／＼あるやうですこれも一種の傳染病ですが、大抵は二週間位でなほります。養生は清潔な空氣の中に居て相當に暖かにして居る事です。やわらかい消化のよい食物を取るのには申すまでもありません。

傳染病と幼稚園

幼稚園や學校は傳染病の媒介所になると云はれて居りますが、全くさうでないといへない場合も

あしませう。ちぶすと赤痢とか云ふやうなひどい病氣は病院に入れて取り締まるやうになつて居りますが、百日咳とか麻疹とか云ふやうな種類になると、往々學校や幼稚園が傳染所になる事があるやうです。かういふ病氣は病氣を感じる時期が短いので、苦痛がなくなると、もうなほつたつもりになつて、まだ傳染毒が残つて居ても平氣でどんな／＼學校や幼稚園に出かけてゆく。そして、つひ學校や幼稚園を病氣の間屋にしてしまふのです。それで本人が苦しい時期を経過してしまつてからも、一定の時期はあまり外出をさせないやうに、幼稚園や學校や人込みの中へは斷じて出さないやうに嚴重に取り締りたいもので御座います。